

13 その他の事業

| | |
|-----------|-------------------|
| 実施事業 | 笠岡港まつり花火事業（商工観光課） |
| 総事業費 | 550,000円 |
| ふるさと納税充当額 | 9,000円 |

毎年7月下旬に開催される「笠岡港まつり花火大会」ですが、豪雨災害のため、9月1日に開催しました。夏の終わりの夜空を5500発の花火が色鮮やかに打ち上げられました。当日は約60,000人の観客が訪れ大盛況でした。

| | |
|-----------|--------------------|
| 実施事業 | 障害者等就労奨励補助金（地域福祉課） |
| 総事業費 | 5,723,600円 |
| ふるさと納税充当額 | 81,000円 |

地域での自立した生活を支援する補助金として市内外の福祉事業所に交付し、障がい者等の就労意欲を高めています。

交付対象 （福）笠岡市社会福祉事業会ほか 38事業所

| | |
|-----------|-----------------|
| 実施事業 | 在宅当番医制事業（健康推進課） |
| 総事業費 | 2,584,000円 |
| ふるさと納税充当額 | 33,000円 |

休日における市民の救急医療を確保するため、笠岡医師会の協力を得て、市内17医療機関から当番医院（内科）を決めて診療を実施しました。

年間73日間、午前9時から午後5時までの診療により、のべ2,680名の救急患者に対応することができました。

| | |
|-----------|---------------------------|
| 実施事業 | 放課後児童クラブ利用者負担金補助金（子育て支援課） |
| 総事業費 | 970,700 円 |
| ふるさと納税充当額 | 12,000 円 |

放課後児童クラブの利用者負担金について、上限額を定めて補助することで、低所得者の負担軽減を図るとともに、就労等で日中家に居ない保護者が安心して子どもを預けることができた。

平成 30 年度実績 補助世帯 30 世帯
補助金額 970,700 円

| | |
|-----------|-------------------------|
| 実施事業 | 真鍋中学校台風被害による施設修繕（教育総務課） |
| 総事業費 | 21,600 円 |
| ふるさと納税充当額 | 6,000 円 |

台風 24 号による暴風雨で被害を受けた真鍋中学校校舎の屋根の修繕を行いました。

| | |
|-----------|-------------------------|
| 実施事業 | 新婚世帯家賃助成金交付事業（定住促進センター） |
| 総事業費 | 2,298,000 円 |
| ふるさと納税充当額 | 3,000 円 |

市内賃貸住宅に入居する新婚世帯に対し、月額 1 万円を上限に最長 2 年間(24 月分)、市内共通商品券により家賃の助成を行います。

○平成 30 年度交付実績
平成 28 年度受付分 784,000 円（14 件）
平成 29 年度受付分 1,404,000 円（14 件）
平成 30 年度受付分 110,000 円（ 4 件）
（合計） 2,298,000 円（32 件）

| | |
|-----------|---------------------|
| 実施事業 | 住宅リフォーム助成金事業（都市計画課） |
| 総事業費 | 35,488,000円 |
| ふるさと納税充当額 | 6,000円 |

地域経済の活性化及び市民の住環境の向上を図るために、市内建築業者等による住宅リフォームを行う場合に、その経費の一部（助成対象経費の10%以内で20万円を限度）を助成しました。

平成30年度は225件、35,488,000円の申請がありました。

| | |
|-----------|----------------------------|
| 実施事業 | 無形民俗文化財保存事業補助金（白石踊）（生涯学習課） |
| 総事業費 | 260,000円 |
| ふるさと納税充当額 | 150,000円 |

白石踊は白石島に古くから伝わる盆踊りで、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。一つの口説き（音頭）に合わせて何種類もの踊りを踊る点が特徴で、瀬戸内海で行われた源平水島合戦の戦死者の霊を弔うために始まったと言い伝えられています。地元白石島では「白石踊会」が保存伝承に努めています。

白石踊会に対し、笠岡市重要無形民俗文化財保存事業補助金を交付して、その活動を支援しました。補助金は、後継者育成活動や衣装・道具の整備費、白石踊の調査研究などに利用されています。白石小中学校での踊りの指導、笠岡陸地部へ出向いての出前講座、白石踊りの写真・資料の収集整理なども行われました。



| | |
|-----------|-----------------------|
| 実施事業 | BMXコース整備に関する事業（都市計画課） |
| 総事業費 | 39,379,000円 |
| ふるさと納税充当額 | 6,000円 |

かさおか太陽の広場に整備されているBMXコースが、安全・快適に利用できるよう、草刈や土の補充などの日常管理に必要な委託料として活用しました。

| | |
|-----------|-------------------------------------|
| 実施事業 | 第22回べいふあーむ笠岡マラソン大会計測業務 （スポーツ推進課） |
| 総事業費 | 2,160,000円 |
| ふるさと納税充当額 | 20,000円 |

平成31年2月3日（日）に開催した、第22回べいふあーむ笠岡マラソン大会において、タイムの計測業務を委託しました。

選手が装着するナンバーカードヘチップを装着し、円滑に計測・結果が出るようにすることで、スムーズな大会運営をすることができました。

開催日：平成31年2月3日（日）
 場所：笠岡陸上競技場（スタート・フィニッシュ）
 種目：4種目 15クラス
 参加者：2,239人



| | |
|-----------|-----------------------|
| 実 施 事 業 | 全国大会出場懸垂幕事業（スポーツ推進習課） |
| 総 事 業 費 | 913,356 円 |
| ふるさと納税充当額 | 10,000 円 |

世界及び全国大会に出場する選手の懸垂幕を作成し、市役所本庁舎へ掲示しました。

平成30年度件数：47件



| | |
|-----------|------------------------------------|
| 実施事業 | 議会ICT化推進事業（タブレット会議システム） （議会事務局） |
| 総事業費 | 1,449,686円 |
| ふるさと納税充当額 | 3,000円 |

議会・行政改革特別委員会の議会改革の取り組みの一つである、タブレットを活用した会議システムの導入を平成30年度で取り組みました。

執行部とともに事務の効率化とペーパーレス化による経費節減を行うために、タブレット購入と会議システムの導入を行いました。これにより、効率的な議事進行と印刷物等の経費の節減を実現しています。



| | |
|-----------|--------------------|
| 実施事業 | 「マンホールカード」配布（下水道課） |
| 総事業費 | 75,600円 |
| ふるさと納税充当額 | 14,000円 |

下水道事業に対する関心を深めて頂くことを目的として下水道広報プラットフォーム（GKP）が企画・監修する「マンホールカード」を作成し、「カブトガニ博物館」で配布するものです。

平成30年度作成枚数：4,000枚

平成30年度配布枚数：3,866枚

| | |
|-----------|---|
| 実施事業 | 平成30年度中学生海外文化の交流「マレーシア・コタバル市中学生等国際親善訪問団」受入事業（協働のまちづくり課） |
| 総事業費 | 274,930円 |
| ふるさと納税充当額 | 215,000円 |

笠岡市と友好握手都市締結をしている、マレーシアのコタバル市との国際交流事業の一環として、コタバル市からの中学生等国際親善訪問団を受け入れ、笠岡市内の施設見学をはじめ、岡山龍谷高等学校における学校訪問交流事業を展開した。学校訪問交流事業では、英語授業体験を行う等、お互いの国の言語・文化・風習などの理解を深める機会の提供につながり、大変実りある事業実施となりました。

コタバル市からの中学生の受け入れは、今回で5回目となります。

- 事業主催 (財)ワコースポーツ・文化振興財団
- 事業共催 笠岡市・笠岡市教育委員会・岡山龍谷高等学校・笠岡国際交流協会
- 実施期間 平成30年5月8日（火）～5月12日（土）
- 訪問団 コタバル市内中学生ら 19名

| | |
|-----------|---------------|
| 実施事業 | 公債費の一括償還（財政課） |
| 総事業費 | 36,094,800円 |
| ふるさと納税充当額 | 3,000円 |

高利率の市債の一括償還を行いました。

一括償還を行ったことにより、後年度に発生する見込みの利子が不要となり、財政の健全化に寄与しました。

| | |
|-----------|-------------------|
| 実 施 事 業 | 職員研修事業（人事課） |
| 総 事 業 費 | 1, 0 4 0, 2 0 0 円 |
| ふるさと納税充当額 | 3, 0 0 0 円 |

人材育成基本方針に定める目指すべき職員像「挑戦する職員」を育成するため、多くの
 庁内研修を開催し、職員の資質向上を図りました。

【研修実績】

○JT研修（18名）、コーチング研修（17名）、タイムマネジメント研修（15名）、
 ロジカルシンキング研修（16名）、経営戦略研修（13名）、ハラスメント防止研修（8
 8名）、メンタルヘルス研修（29名）、公務員倫理研修（21名）、接遇研修（217名）、
 庶務研修（184名）、新規採用職員研修（21名）、人権啓発指導者講座（9名）、認知症
 サポーター養成講座（14名）

※（）内は受講者数

| | |
|-----------|--------------|
| 実施事業 | 海ごみ対策事業（環境課） |
| 総事業費 | 693,862円 |
| ふるさと納税充当額 | 18,000円 |

市民の快適な生活環境を保全するための海洋ごみ対策を実施するため、民間団体等と連携・協力して海洋ごみの回収・処理を行うとともに、海洋ごみの発生抑制対策として啓発看板を活用し、市民へ海洋ごみ問題に関する普及・啓発に努めました。



海岸清掃



海底ごみ回収

啓発看板設置

| | |
|-----------|-------------|
| 実施事業 | 犬猫啓発看板（環境課） |
| 総事業費 | 59,475円 |
| ふるさと納税充当額 | 12,000円 |

飼い主の犬のペットマナー向上の啓発のため、犬のペットマナー啓発看板を購入しました。

啓発看板は、地域における飼い主のペットマナー向上のために活用されました。

